

広報

さいと



▲交通安全街頭キャンペーン (2月13日)

本市交通少年団と、ヤクルトスワローズの選手が交通安全を啓発。通行する車に記念品やヤクルトを配布しました。

特集 市長に聞く「西都創生」への決意

橋田市政3期目がスタート。これからの4年間への抱負、市政への思いを聞きました。

市長に聞く ～「西都創生」への決意～	・・・ P2
グリーン・ツーリズムに取り組みませんか？	・・・ P4

まちの話題	・・・ P6
みんなの広場	・・・ P8
インフォメーション	・・・ P10

市長のやっちょるや通信	・・・ P15
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P16

今回は正月の味覚、ナナクサ（七草）をご紹介します



今月の題字
山田分校4年

さいとう こういち
斉藤 貢市くん

3

2013 Vol.551
MARCH

橋田市政3期目スタート

「市長に聞く」

～『西都創生』への決意～

1月27日に行われた西都市長選挙において、3回目の当選を果たした橋田和実市長。3期目を迎える市政への思いを聞きました。

「これまでの2期8年間を振り返っての感想を聞かせてください。」

8年前、市長に就任して1期目は『改革』、2期目は『再生』をテーマに掲げ、一日一日を一生懸命に取り組んできました。

最初に取り組んだ行財政改革につきましては、保育所の民営化や給食センターの民間委託、職員定数の削減などを行い、市債現在高の削減や基金の増額に努めてまいりました。このことにより、実質公債費比率が改善され、財政再建についても一定の成果を得ることができました。

また、市民協働の理念のもと、市民の皆さまのご尽力によって、地域の活性化や絆づくりが進み、今月の妻南地区の設立総会をもって、市内全域に地域づくり協議会が立ち

上がることとなります。このことにより、今後一層、各地域の活性化につながるものと期待しているところです。

観光につきましては、グリーン・ツーリズムやスポーツランドづくりを重点的に進めてまいりました。特にスポーツランドにつきましては、8年前と比較してキャンプの誘致数が2倍半に増加す



Profile

本市岡富地区出身で60歳。
県立妻高校卒。宮崎大学大学院農学研究科卒。
県家畜登録協会職員を経て平成7年から県議を連続2期務める。
平成17年に市長初当選。
平成21年は無投票での再選。
今回の当選で就任3期目を迎える。
趣味は読書やサイクリング、サッカーなど。



当選証書授与式

るなど、実績を大きく伸ばすことができました。

本市の基幹産業である農業につきましては、活性化と経営の安定化に取り組み、燃油高騰対策による経費削減や葉タバコ転作対策に伴う新規作物の導入に力をいれてまいりました。

さらには、市街地の活性化、防災対策などの安全安心な暮らしづくり、小中高一貫教育の推進、農業の6次産業化、企業誘致などと市政全般にわたり取り組んできたところで、

その中でも印象に深く残っ

ているのは『平成17年台風14号大災害』と『口蹄疫発生』の2点です。これらの問題への対応および復興対策は本市にとって大きな課題でありましたが、市民の皆さまのご支援、ご協力により解決に結びつけることができました。

―3期目となるこれからの4年間の抱負、重点的に取り組みたいことを聞かせてください。

3期目は『創生』をテーマに『持続可能な西都づくり』を推進してまいります。『持続可能な西都づくり』とは『次の世代につけを残さず、『西都に生まれ住んで良かった』と思っただけのように将来まで見据えた西都づくりを進める』ということです。

そのためにも今後、次の4つを重点的に取り組みたいと考えています。

●安全安心の地域づくり

小中学校の耐震化や庁内に危機管理課を新設することによる防災対策強化、救急医療

を含めた地域医療の充実など市民の皆さまが安全に安心して暮らすことのできる地域づくりを進めてまいります。

●人づくり

連携型小中高一貫教育を機軸とし、学力・スポーツ力の向上はもちろん、西都（ふるさと）を愛する人づくりを進めます。また、各地域の人材づくりにも力をいれることで、活力ある地域づくりに努めてまいります。

●『食』創生都市

農業の基盤づくりとともに『食』を生かした活性化を推進してまいります。例えば『食』の拠点づくりや農商工連携、6次産業化の推進、グリーン・ツーリズムやスポーツランドなどに『食』を生かすなど、新たな観光振興策に取り組んでまいります。

●雇用の創出

これまで行ってきた企業誘致を継続しつつ、地場産業の育成にも力を入れ、さらなる

雇用の場の創出に努めてまいります。

―最後に、西都市への思い、市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

市長は西都の『親父』だと思っております。しかし親父一人だけでは家庭が成り立たないように、市長だけでは何もできません。

市民の皆さま一人ひとりのお力をお借りしながら、西都市の資源（たから）や良さを生かし、皆さまに少しでも『幸せ』を感じていただけるような住みやすく、活力ある西都づくりを目指してまいります。

また、市政運営や事業について、これまでは市民の皆さまに対する周知や説明が不足していたのではないかと反省しております。3期目は市民の皆さまとの対話をさらに大切に、理解を得ながら、皆さまと共に市政運営を進めてまいります。

今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

私たちと一緒に

グリーン・ツーリズムに 取り組みませんか？

グリーンツーリズムとは・・・

農山村地域において、自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動のことです。
農家民宿、農業体験など、取り組みの種類はさまざま。
子どもの食育から、一般のお客さまの収穫体験、郷土料理体験などに取り組んでいます。

農作業体験や収穫体験受け入れに興味がある、協力したいという方、ぜひ一緒に取り組みましょう！

西都市グリーン・ツーリズム研究会では「西都 DE 田舎体験」というパンフレットを作成し、田舎体験プログラムや農家民宿の紹介をしています。

子どもや都会の人とのふれあいに興味がある方、一緒におもてなししてみませんか？ご希望の方はお気軽にご相談ください。

西都市グリーン・ツーリズム研究会事務局（市商工観光課内）
TEL：0983-43-3421



平成24年度のグリーン・ツーリズム活動風景



▲ サマーキッズクラブ ▲



▲心連心：中国高校生長期招へい事業



▲「銀鏡神楽と山里の暮らし体験ツアー」▲



▶ 春のお泊りキッズ西都プログラム ▶



▲ 春の烏帽子岳ふれあい登山 ▲



グリーン・ツーリズムへの 協力者を募集しています

本市では、観光振興や地域づくりなどの手段、また人口の拡大を図り二地域居住や定住につなげるための施策として、グリーン・ツーリズムを推進しています。

平成21年に設立した「西都市グリーン・ツーリズム研究会」では、『年間を通し・いつでも・何かしら体験できる』態勢のもと、年間を通して日帰り客や宿泊客の誘致に取り組んでいます。また、国内だけでなく、海外からの教育旅行および修学旅行の誘致にも取り組んでいるところです。

この取り組みをさらに発展させていくために、グリーン・ツーリズム実践者の育成と、受け入れ農家の拡大が課題となっています。

本市では、農家民宿・民泊に取り組まれる方への独自の支援も実施しています。興味をお持ちの方は、ぜひお気軽に事務局までご相談ください。

春の烏帽子岳ふれあい登山

平成25年3月17日(日)
9:00~15:00 ※雨天中止

集合場所：烏帽子岳登山口(日平越)
※当日は県道39号線より案内看板や案内人を配置します

参加費用：大人1,000円、小学生以下500円
※おにぎり付き、保険料含む

注意事項：小学生以下の参加は保護者同伴とします

イベント内容：

- ・トレッキング ・ふるまい(しし汁)
- ・記念品贈呈(特別賞・参加賞)
- ・物産品販売(地元の新鮮な地場産品やゆず製品など)

ご持参品：

水筒、手袋、帽子、靴(運動靴か登山靴)、その他必要と思われるもの

問い合わせ・申込先：

西都市グリーン・ツーリズム研究会
事務局 TEL: 0983-43-3421





**東京ヤクルトスワローズ春季キャンプ
歓迎セレモニー**

2月1日、市役所玄関前で東京ヤクルトスワローズ春季キャンプの歓迎式がありました。本市でキャンプを行ったのは、選手、コーチ陣合わせて約50人。西都菜の花レディーから真中満監督らに花束が贈呈され、市スポーツランド推進協議会から完熟きんかん「たまたま」エクセレント10キロ、県から宮崎はまゆうポーク20キロがそれぞれ贈られました。

本市も応援
今年もキャンプの季節



サッカー球団キャンプ

2月5日のガイナレ鳥取（J2）を皮切りに、同8日に大宮アルディージャ（J1）、同11日に町田ゼルビア（JFL）とサッカー球団が清水台総合公園でキャンプを行いました。キャンプイン時には、菜の花レディーからの花束贈呈や市スポーツランド推進協議会から、それぞれのチームに完熟きんかん「たまたま」エクセレント10キロなどを贈り歓迎しました。

今季の躍進を誓い
サッカー球団キャンプイン



有楽椿まつり

2月10日、尾八重地区で有楽椿まつりがありました。まつりは、『眺峰館』と『有楽椿の里』の二会場で行なわれ、約600人の来場者でにぎわいました。眺峰館会場では尾八重神楽などの郷土芸能の披露や特産品の販売を、有楽椿の里会場では県の天然記念物に指定されている『縦木尾有楽椿』を眺めながらの野だてなどを楽しむ来場者の姿が見られました。

多くの来場者で
まつり会場にぎわっ



さいとこゆ食の大運動会

2月10日、あいそめ広場を中心に、さいとこゆ食の大運動会が開催されました。イベントには17チームが出場。それぞれ地元の食材を使った自慢の料理を出品しました。会場を訪れた人は楽しみながら味を審査。一般投票と特別審査員の点数で優勝チームが決定されました。優勝は穂北地域づくり協議会の「ほきた八千石うどん」でした。

地域自慢の料理で
『美味』を競いました

ま ち の 話 題



新春スポーツ懇談会

1月18日、新春スポーツ懇談会(市体育協会主催)がありました。懇談会は、スポーツ関係者の交流や生涯スポーツの推進に寄与することを目的に毎年開催されるもの。この日は、スポーツ推進委員をはじめとする関係団体から約100人が出席しました。また、平成24年度日本スポーツ少年団指導者顕彰を受賞した原田種英さんに感謝状が贈呈されました。

教育研究センター研究報告会

2月1日、市文化ホールにおいて西都市教育研究センター研究報告会が行われました。この報告会は、教職員の資質向上や保護者などへ本市教育に関する理解を促すために毎年行われるもの。この日は教職員や保護者など約310人が参加し、「学力向上」、「英語教育」などの研究成果の報告が行われました。「さいと学」の報告では妻南小の「こども白太鼓踊り」も披露されました。



とのくり総合祭

第3回とのくり総合祭が行われました。とのくり総合祭は1月29日から行われた「都於郡の歴史と文化展」と2月3日に行われたイベントで構成。イベントでは、農村広場でのグラウンドゴルフ大会や都於郡中学校での健康づくりコーナー、凧づくりや餅つきも行われました。ご汁や鳥の炭火焼きの振る舞いもあり、会場には子どもからお年寄りまでの笑顔があふれていました。

再生の森環境フェスタ 2013

2月3日、西都児湯クリーンセンター再生の森で、環境フェスタ2013がありました。これはごみの減量やリサイクルへの意識を高めてもらうために開催されるイベントで、会場の「まだまだ使えるよ」コーナーでは、同施設に搬入された家具などをリサイクルして販売。また会場外ではフリーマーケットなども行われ、来場者はお目当ての商品を格安で購入していました。



野々村直通氏による進路講演会

2月12日、妻高等学校で、同校1、2年生(305人)を対象に進路講演会がありました。講師は、監督として春3回、夏7回甲子園に出場、現在教育評論家そして画家として活躍中の野々村直通氏。自身の経験をもとに、「感謝・歓喜・感動」と題し講演しました。野々村氏の代名詞ともいえる着流し姿と、時折ユーモアを交えながらの講演に生徒らは真剣に聞き入っていました。

くろぎ **黒木** **郁雄**さん

『みやざき観光・文化検定』1級に合格。

宮崎県の観光のため、知識をさらに深めます！



昭和21年11月20日生
徳北：島内地区

宮崎県全体に関する幅広い知識の習得と観光振興への意識の向上などを図ることを目的に実施される『みやざき観光・文化検定』。今回、同検定の1級に合格したのが黒木郁雄さんです。

黒木さんは6年前に県庁を定年退職し、現在は宮崎空港ビルに営業担当の常務取締役として勤務しています。

受検するきっかけは同検定が創設された5年前。「宮崎の空の玄関でおもてなしをする仕事なのだから、もつと宮崎のことを知らないといけない」と職場の方と一緒に受検を決意し、その年、3級に合格しました。その後、

2010年に1級が新設された事を機に勉強を再開。昨年2級に合格し、今年見事に1級合格を果たしました。

試験の勉強はバス通勤の行き帰りの時間を利用し公式テキストで学んだほか、講座や研修に参加したり、新聞を切り抜いたりして知識を深めた黒木さん。「ますます知りたいことが増えてくる」と合格後も学ぶ意欲は変わらない様子。

そんな黒木さんの趣味は花や野菜を育てたりする土いじりで、奥さんとお父さん、長男家族との7人暮らしです。

「空港ビルでは『日本一のおもてなし』を目指し、利用者の方への接客はもちろん宮崎県のPRも積極的に行っています。西都の地場産品をはじめ、県内各地の商品を取り扱ったり、保安検査所に西都産の百年杉を使用(写真背景)し、県産材の良さををPRしています」と語る黒木さん。

今後の目標を「まだまだこれから一歩ずつという気持ちで毎日を送っていききたいですね」と語ってくれました。

われら **地** 域リポーター



今月のリポーター
都於郡地区体育振興会理事
佐々木真司さん

都於郡地区では、運動を通して地域の融和と体力づくりを図ることを目的として、昭和46年に体育振興会を結成。市民アジャタ大会・さわやか市民スポーツ大会への参加や、毎年体育の日地区体育大会を開催するなど、年間を通して活動しています。

また、昨年度で終了しましたが、平成6年度から開催した都於郡城史跡めぐりジョギング大会は18回を数え、市内外からの参加者に、史跡の素晴らしい景勝を知っていただくことが出来ました。

更に、地域の健康増進・体力向上、明るく豊かで活気のある地域づくりの活動として、ジョギング大会に代わり昨年6月にクラブを発足しました。クラブ名は、都於郡を知ってもらいたい、マンショ事業

を広く発信したいという思いから、「都於郡マンショジョギングクラブ(TMJC)」としました。

会員は発足当時から徐々に増え、現在34名。昨年10月の綾・照葉樹林マラソンには11名が出場し、種目別で優勝者と準優勝者を出すことができ、また12月の青島・太平洋マラソン大会では、フルマラソンの部に11名、10キロの部に2名が出場。全員完走しました。年齢も個々の目標も様々ですが、今は3月のこのはなマラソン大会に向けて楽しく練習に励んでいます。

地域の活性化は健康な体作りが基本。運動不足が気になる方は、ジョギングで心地よい汗を流してみませんか？



みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報をお待ちしています。
市総務課広報係まで Tel 0983 - 43 - 1111 内線 3005・koho@saito-city.jp



ぼくの わたしの 声

題名
『かっこいいね』

妻南小2年
まつうら まりあ
松浦 真璃亜さん

1月の日曜日に、お父さんたちとお母さんのしょうぼうのでぞめしきに行きました。

お母さんたちは、車から水を出して、ホースがおもたいのに火をけすれんしゅうをいっぱいしてきました。

本ばんでぞめしきでも、しょうぼうだんの人たちと、とてもがんばっていました。たいへんそうだなと思いました。

お母さんは、帰ってきた時、とてもつかれた顔をしていました。だから、かたをもんだり、手つだいをしてあげたりしました。お母さんは、わらった顔になって、ありがとうと言ってくれました。

お母さんたちは、火事にならないように、火事の時に、おぼあちゃんたちをたすけられるようにがんばっています。

わたしも、お母さんみたいにがんばりたいなと、思いました。



小さな 美 術館

やぶおし しほちゃん
ひかり保育園・6歳
作品
「おひなさま」

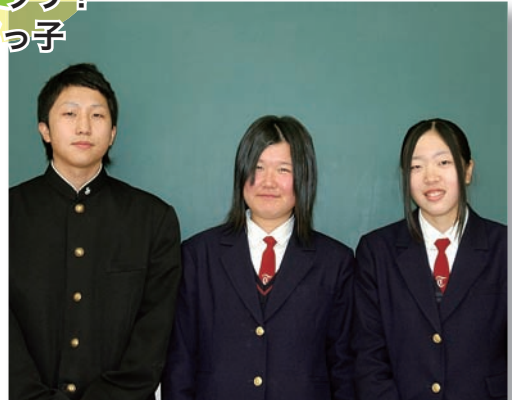


わが家の 愛 ドル

くろぎ りんと
黒木 鈴人くん
(平成22年12月12日生)

お兄ちゃんの後をおって
できないことでも挑戦してます！
(清水：和矢さん・久美子さんの次男)

輝 ラリ！ 西都っ子



妻高校福祉科2年
いとうはるき たにがわかなえ まるめなつみ
伊東春喜くん、谷川叶さん、圓目奈津美さん
(左から)

2月2日に県庁で行われた、「専門高校生の英語による学習成果発表会」。その大会で、妻高福祉科の3人によるチームが優勝を果たしました。

3人は、介護施設での実習を通して感じた介護の難しさや奥深さなど、学んだことを8分間の発表にまとめました。

英語の原稿を書いたのは谷川さん。「準備期間は2週間だったけれど、それだけでは無理だろうと思っていた。優勝出来るとは思っていなかったの、やってよかったと思います」と嬉しそうに話してくれました。

伊東くんは「先生の指導が丁寧で分かりやすかった。本番は会場の全員が笑顔で聞いてくれていたので、発表の時には全然緊張しなかった」と余裕の表情。圓目さんも「本番に弱いのでだめかもしれないと思ったけど、緊張せずに発表できてよかった」ということで、リラックスして実力を発揮できたのが優勝の秘訣のようです。

「英語が大好き！」と話してくれた3人、今後も来年度の国家試験合格という目標に向け、日々勉強に励みます。

3

今月のイベント & お知らせ 2013 March

EVENT & NEWS

●●イベント●●

西都原このはな

マラソン大会

- 日時 3月17日(日曜) 9時スタート
- 会場 西都原運動公園およびその周辺
- その他 大会当日は西都原公園内および周辺道路の通行規制を行います。
- 問い合わせ 〃

スポーツ振興課
TEL 0983・43・3478

西都花まつり

- 期間 3月30日(土曜)～4月7日(日曜)
- 開催時間 〃
- 金 土曜 10時～22時
- 日 木曜 10時～21時
- ※3月29日(金曜) 10時～17時はプレオープンとして、会場産品の販売などが行われます。

■場所 西都原御陵墓前広場
■問い合わせ 観光協会
TEL 0983・41・1557

まちなかギャラリー 夢たまご 3月の催し

■開館時間 10時～18時

(月曜休館)

ひなまつり展

■期間 3月3日(日曜)まで

水彩画「麦」作品展

■期間 3月5日(火曜)～10日(日曜)まで

洋裁クラブ「糸音」作品展

■期間 3月12日(火曜)～17日(日曜)

井上忠雄(時風)

書作品チャリティ展

■期間 3月19日(火曜)～24日(日曜)

弥勒祐徳 桜展

■期間 3月26日(火曜)～4月7日(日曜)

ぞろ目ライブ

■日時 3月9日(土曜)

春つらら T&Gコンサート

18時開場、18時30分開演
■入場料 前売り券500円(当日券700円)

※内容など変更になる場合があります。

■問い合わせ 〃まちなかギャラリー 夢たまご
TEL 0983・42・0027

●●募集●●

桜街道観歩会ファイナル

参加者募集

今年で20周年を迎え最後となる桜街道観歩会が行われます。西米良村役場(村所)から西都花まつり会場までの約50キロを沿道の桜並木を観ながらのウォーキングです。

■日時 4月7日(日曜) 5時～18時

■コース 〃

①50キロのロングコース

②25キロのショートコース

■集合時間 ①5時 ②10時

■集合場所 ①②ともに西都原御陵墓参道入口

■参加対象 中学生以上

※小学生は保護者同伴で参加可

■参加料 〃

①中学生以上 2000円、

小学生 1000円

②中学生以上 1500円、

小学生 1000円

※参加料には、移動時バス代、お弁当代、保険料を含みます。また、参加料は当日徴収します。

■申込締切 4月4日(木曜)

■申込・問合せ 観光協会

TEL 0983・41・1557

青年国際交流事業に

参加しませんか

内閣府では、日本と世界各国の青年との交流を通して、相互理解と友好を深め、広い国際的視野と国際協調の精神

を身につけた次代を担うにふさわしい青年を育成するため、青年国際交流事業を毎年実施しています。

日本代表青年として各国の選抜された青年と研修・交流を行い、自分を成長させてみませんか。

現在、平成25年度に実施する「東南アジア青年の船」、「国際青年育成事業」、「日本・韓国青年親善交流」などの参加青年を募集しています。

詳細については、内閣府ホームページ (<http://www.cao.go.jp/koryu/>) で確認するかお問い合わせください。

■お問い合わせ

内閣府青年国際交流担当
TEL 03・3581・1181
宮崎県文化文教・国際課
TEL 0985・26・7029

**春休み国内交流事業
参加者募集**

国際青少年研修協会では平成25年春休み国内交流事業「ちびっこ探検学校ヨロン島」の参加者を募集します。

■内容：ホームページ・ボラ

ンティア・文化交流など
場所：鹿児島県大島郡与論島

■日程：3月26日（火曜）～4月1日（月曜）

■募集対象：小学2～6年生（平成25年2月末）

■参加費：12万3千円

※宮崎空港から出発の場合
■申込締切：3月6日（水曜）
※申込先着順

■その他：詳細については同協会ホームページでご確認ください。

■お問い合わせ

（財）国際青少年研修協会
TEL 03・6459・4661
ホームページ：
<http://www.ksk.or.jp>

● ● ● お知らせ ● ● ●
国家公務員採用試験

平成25年度国家公務員採用試験（院卒者・大卒程度試験）が実施されます。

■採用試験

① 国家公務員採用総合職試験（院卒者・大卒程度試験）

② 国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）

③ 皇宮護衛官採用試験（大卒程度試験）

④ 法務省専門職員（人間科学）採用試験

⑤ 財務専門官採用試験

⑥ 国税専門官採用試験

⑦ 食品衛生監視員採用試験

⑧ 労働基準監督官採用試験

⑨ 航空管制官採用試験

■受付期間

【インターネット】

① 4月1日（月曜）～4月8日（月曜）

② 4月9日（火曜）～4月18日（木曜）

③ 4月19日（金曜）～4月25日（木曜）

【郵送または持参】

① 4月1日（月曜）、4月2日（火曜）、

② 4月9日（火曜）、4月10日（水曜）

③ 4月19日（月曜）、4月20日（火曜）

■試験日

① 4月28日（日曜）

② 6月16日（日曜）

③ 6月9日（日曜）

■受験資格：試験ごとに異なりますので、インターネットで確認するか人事院九州事務局までお問い合わせください。

■受験申込方法：受験を希望される方はインターネットでの申込をお願いします。

※インターネットによる申込みができない環境にある場合は、以下の期間に人事院九州事務局までお問い合わせください。

① 3月11日（月曜）～3月29日（金曜）

② 3月21日（木曜）～4月8日（月曜）

（いずれも土日祝日を除く9時30分～17時）

■問い合わせ先：人事院九州事務局第二課試験係

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
TEL 092・431・7733
ホームページ：
「国家公務員試験採用情報ナビ」

<http://www.jinji.go.jp/saiyo.htm>

平成26年歌会始のお題
 および詠進要領について

宮内庁から平成26年歌会始のお題および詠進歌の詠進要領が発表されました。

■お題Ⅱ「静」

■詠進要領Ⅱ詠進歌は、お題を読み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のもの。習字用の半紙を横長に使い、右半分にお題と短歌、左半分に『郵便番号・住所・電話番号・氏名・生年月日・職業』を毛筆で縦書きに自書すること。

※病気や身体障がいのため自筆することができない場合は、代筆もしくはワープロやパソコンの使用も可。代筆の場合は代筆の理由、代筆者の住所および氏名を別紙に、機器を使用した場合はその理由を別紙に書いて詠進歌に添えること。

■詠進の期間Ⅱ9月30日(月曜)まで(当日消印有効)

■あて先Ⅱ

〒100-8111 宮内庁
 (封筒に「詠進歌」と記入)

※詠進要領の詳細については、宮内庁ホームページ(<http://kunaicho.go.jp/>)でご確認ください。

■その他Ⅱ疑問がある場合には、直接、宮内庁式部職あてに『郵便番号・住所・氏名』を書き、切手を貼った返信用封筒を添えて、9月20日(金曜)までに問い合わせてください。

NEXCO西日本
 からのお願い

平素より、弊社高速道路事業に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

最近、強風により高速道路沿線から高速道路上へ竹などが倒れ込み、走行中の車に衝突するという事故が発生しています。つきましては、高速道路沿線に竹などを所有し、高速道路への危険が予知されるようであれば、伐採をしていただきますようお願いいたします。なお、高速道路へ竹などが倒れ込む可能性があった場合、やむなく弊社にて伐採させていただきます場合があります

ので、ご了承ください。

高速道路の安全快適な走行について、皆さまのご協力をお願いいたします。

■ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

■問い合わせⅡ

西日本高速道路(株)九州支社 都城管理事務所 管理課
 TEL 0986-38-3245

くらし

無料健康相談

■日時Ⅱ3月12日(火曜)

9時30分～11時30分

■会場Ⅱ保健センター

■その他Ⅱ個別相談は要予約

■問い合わせⅡ健康管理課

TEL 0983-43-1146

行政相談

■日時Ⅱ3月14日(木曜)

10時～12時

■会場Ⅱ市役所南庁舎2階

■問い合わせⅡ生活環境課

TEL 0983-43-3485

無料人権相談

■日時Ⅱ3月19日(火曜)

10時～15時

広告

薬剤師のいる薬局でしか販売できない薬を多数取り扱っています。
 全国の病院の処方せんを受付中。(200余医療機関の実績あり)
 特製自家製剤(かぜ薬・せき止めなど)はキキメで評判です。
 コーゼー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。【敏感肌用】

創業
 90年

(株)長嶺薬局

薬剤師 大平信道 薬剤師 大平千世

宮崎県西都市有吉町1-3

TEL.(0983)43-0107

【宮交バスセンター前】

平日 朝 9:00～夜8:00
 祭日 朝10:00～夜7:00

休日：日曜日

支店

☆わかば薬局(大塚病院隣)
 ☆みふね調剤薬局(妻中正門前)
 ☆昭和町薬局(宮崎市内)



※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

■会場 市役所南庁舎1階
 ■問い合わせ 市民協働推進課
 Tel 0983・43・1204

無料法律相談(要予約)

■日時 3月19日(火曜)
 13時30分～16時

■会場 総合福祉センター
 ■予約・問い合わせ 社会福祉協議会
 Tel 0983・43・4613

高鍋年金事務所年金移動相談

■日時 3月21日(木曜)
 10時～12時、13時～15時
 (受付開始は8時30分)

■場所 市役所市民課年金係
 ■受付内容 厚生年金の請求手続き、年金の記録確認、年金に関する質問など

※相談日の1カ月前から予約受付可能(当日受付もでき

ますが予約の方が優先)
 ■予約先 高鍋年金事務所
 Tel 0983・23・5111

■問い合わせ 市民課年金係
 Tel 0983・43・1221

休日納税相談

■日時 3月24日(日曜)
 9時～16時

■会場 市役所税務課

■問い合わせ 税務課
 Tel 0983・43・1061

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式

■日時 4月1日(月曜)
 9時～

■会場 コミュニティセン
 ター3階

■該当者 昭和18年3月2日～4月1日生まれの国民健康保険の方、昭和13年4月1日～4月30日生まれの方
 ※該当者には文書を郵送します

■問い合わせ 健康管理課
 Tel 0983・43・0378

司法書士による

消費生活無料相談(要予約)

■日時 4月2日(火曜)
 13時～16時

※相談時間は1人30分です
 ■会場 市役所南庁舎1階

■予約・問い合わせ 生活環境課
 Tel 0983・43・3485

母子手帳交付

■日時 毎週火曜日
 13時～13時30分

■会場 保健センター

■問い合わせ 健康管理課
 Tel 0983・43・1146

交通事故相談(要予約)

■日時 平日の9時～16時
 ■会場 西都地区交通安全協会

■問い合わせ 西都地区交通安全協会
 Tel 0983・43・0294

■生活環境課
 Tel 0983・43・3485

県内一斉消毒の日

毎月20日は県内一斉消毒の日です。
 消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。飼養衛生管理基準を守って日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

【飼養衛生管理基準】
 ○定期的な畜舎・器具の消毒・清掃の実施
 ○畜舎に出入りする際の手指などの消毒
 ○外部からの人・車両の進入の制限
 ○外部からの導入家畜の隔離
 ○伝染病から家畜の生命を守るのにはあなた自身です。

■問い合わせ 農林振興課
 Tel 0983・43・0382

宮崎県西都市地場産品通販サイト
 Saito Kodutsumibin
さいと心包便

いろんなコンテンツを企画予定!

http://imai-print.com/
 営業時間 平日8:30～17:30 〒881-0003 西都市大字右松2145-1
 TEL/0983-43-5103 FAX/0983-43-5196

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

COOKING



○ヘルスマイト
オススメレシピ

ササミ巻きゴボウ

recipe

- 材料(4人分)／鶏ササミ9枚、ゴボウ4本、片栗粉適量、だし汁200cc、醤油60cc、みりん60cc、砂糖大さじ2、揚げ油適量
- 作り方／
- ①ゴボウはこすり洗いし汚れをおとす。塩少々を入れた沸騰した湯に、13cm程度の長さに切ったゴボウを入れる。5分ほど茹で、ザルなどで冷ます。
- ②ササミを観音開き(身の中央に厚さの半分まで切り目を入れ、そこから左右に切り開く)にする。
- ③②にゴボウをまき、片栗粉をまぶして油で揚げる。
- ④フライパンにだし汁と調味料を煮立たせ、③を入れる。

うめもん  知識



ゴボウ

- 宮崎県は全国有数の産地。市内においても畑地や水田で栽培されている。
- 食物繊維を多く含み、動脈硬化の予防や便通を良くする働きがある。
- 最近ではゴボウから作る「ゴボウ茶」も話題。

人の動き(平成25年2月1日現在)

■人口	31,819 (-73)	■男	14,962 (-37)
■世帯数	12,200 (-21)	■女	16,857 (-36)
■転入	38	■転出	78
■出生	16	■死亡	49
■高齢化率(65歳以上)	30.37%		

BOOKS

●オススメの本

●『にっぽん全国 百年食堂』
椎名 誠／著

講談社



北は釧路から南は石垣島までを訪ね、名物食堂42店の味わい深い料理についてその魅力を面白く温かいエピソードで描いた食堂探訪記です。

●『13歳からの拉致問題 弟と家族の物語』
蓮池 透／著 かもがわ出版

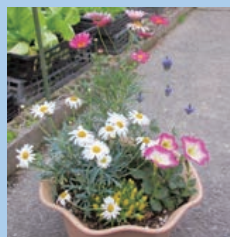


なぜ、日本人は拉致をされたのか、拉致によって家族はどのような気持ちだったのか・・・
拉致の基礎知識、北朝鮮と日本の関係も分かりやすく伝えています。

黒木農園さんの

「花の寄せ植え」

黒木農園さんの「花の寄せ植え」を3人の方にプレゼント。
きれいな花の寄せ植えです。色とりどりの「春」の感じていただけます。



PRESENT

プレゼント応募方法

このコーナーは、西都市観光協会の提供により行われています。はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記まで応募ください。締切は3月31日(当日消印有効)です。当選者には後日連絡します。宛先=〒881-8501 西都市総務課「地場産品もらっちゃおう3月号」係。または、Eメール:koho@saito-city.jp まで。

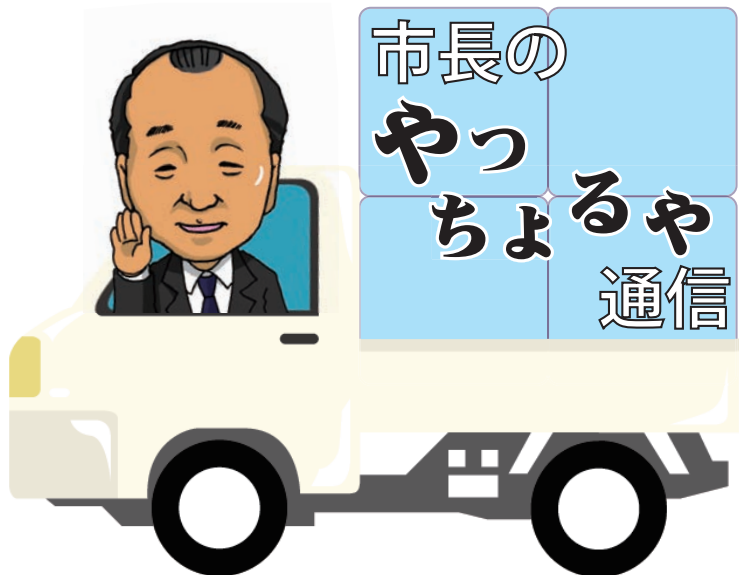
1月号プレゼント「西都産手打ち蕎麦」の当選者です。おめでとうございます。

鬼塚 由美さま (三宅)
牧野 諤子さま (童子丸)
池上 喜美子さま (鹿野田)

市民の皆様へ

負託を受けて

先の市長選挙におきまして、多くの市民の皆さまのご信任を賜り、引き続き西都市政を担わせていただくこととなりました。今、市長としての重責をひしひしと感じておりますが、一歩ずつ、着実に課題解決に向けてまい進してまいります。



さて、現代日本は成長経済の終わりを迎え、少子高齢化や人口減少が進み、精神的な豊かさや生活の質の向上を重視する成熟社会へと突入しました。これからは、成熟社会における行政の在り方を模索するとともに、本市の持つ資源（たから）を最大限に引き出し、磨き上げ、発展的に活用すること、市全体の活性化につなげてまいります。まずは、一般の選挙で公示させていただきました「8つの基本政策と55項目のマニフェスト」を施策に反映させ、その実現に向けて積極果敢に事業展開してまいります。

その中でも定住条件の一つと言われる教育については、未来を担う若者を育成するための重要施策だと考えております。現在も実施しております「連携型小中高一貫教育」や、郷土愛を育む「さいと学」などの継続はもちろんのこと、さらに文化サークル・スポーツ活動に対しても支援を行うことで市内高校の活性化を図り、本市の教育分野全体

を深化、充実させてまいります。特に、私たち市民の念願であります市内高校野球部の甲子園出場につきましましては、行政としましても精力的に力を注ぎ、皆さまと共に盛り上げてまいりたいと考えております。

一人ひとりが、夢や希望にあふれ、少しでも「幸せ」を感じていただくことができる住みよい西都づくりに向けて、市民の皆さまと手を取り合い、支えあいながら取り組んでまいります所存でございます。今後とも、市民の皆さまの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

橋田和実



就任式での花束贈呈

編集後記

本市と姉妹都市の西海市職員の方が、西海市のブランドカキ「うず潮カキ」のPRに来庁されました。私は、「西海市のことをもっと知りた」と、うず潮カキを購入。行きつけの居酒屋で調理をお願いし知人らと食しました。サイズも程よく、身はプリプリ。焼いてもフライにしてもおいしかったです。

みなさん機会があったら、ぜひ食べてみてください。「アツ、家族の分も食べてしまった・・・」(え)



西海市の「うず潮カキ」



滝一郎の ちょっと

みちくさ

第9回

ナナクサ(七草)



今日は平成二十五年二月七日で旧暦の十二月二十七日、昔の「ななくさの日」である。江戸時代には人日と称して五節句の一つに数えられ、主婦は朝早く起きて七草を炊いた。

我が家には四人の女子がいて、それぞれに相応の七草を作った。一番古い明治生まれの祖母ルイは、旧暦の正月七日の朝、七草粥を作って一家の健康を祈念した。百才で他

界した母八千代は、新暦の一月七日の朝、お節料理の残り物で七草雑炊を作った。昭和九年生まれの妻春子は「七草なずなトントントン・・・」とテレビを見ながら作った。広島に住んでいる長女真由美は、一月六日にAコープで買ったパック入り七草を食べた。

この四代の女子の七草を見て、何月何日の七草が本物なのかを調べながら、惚け眼の一郎はワープロを打っている。

その資料の中に、四辻の左大臣という人が詠んだ歌がある。『せりなづな ごぎょうはくべら ほとけのぎすすなすずしろ これやななくさ』。ここに出てくる植物を現代風に書くとセリ・ナズナ・ハコグサ・ハコベ・タバコ・ノビル(カブ)・ヨメナ(ダイコン)だ。

この七草を炊き込んだ雑炊を旧暦の一月七日に食し、無病息災を祈念したという。

このたび、『やぼじら』と評されている滝家の野草園で

七草を探したら、左大臣のいう七草が全部でてきた。この若菜の七草雑炊を食べて、一郎のお惚けが治った。めでたしめでたし。

(文・写真/滝一郎)



七草雑炊